

英国ライフサイエンス セミナーのご案内（札幌） 日英連携によるビジネス・研究開発の機会

この度、英国大使館では、北海道科学技術総合振興センター、北海道バイオ工業会からの共催を得まして、関係諸団体のご協力のもと、日本と英国との連携をライフサイエンス・ヘルスケアの視点から考えるセミナーを開催することになりましたのでご案内申し上げます。

英国政府が世界各地で展開している「Innovation is GREAT ～英国と創る未来～」キャンペーンの一環として開催されるこのセミナーでは、英国のライフサイエンス・ヘルスケア・機能性食品分野の概要（強み、特徴、主要研究機関、税制・補助金、ビジネス環境など）を紹介すると共に、日英連携を通じてどのようなビジネス・研究開発機会があるのかを、事例を交えてお伝え致します。是非ご出席下さい。

日時:	9月4日(金)、10:00-12:00 (セミナー)、12:00- 13: 30 (懇親会) 9:30 受付開始
会場:	セミナー: 北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点 (FMI) 懇親会: FMI 2階オープンカフェ (札幌市北区北 21 条西 11 丁目) https://www.fmi.hokudai.ac.jp/access/ 駐車場有
主催:	英国貿易投資総省、英国大使館
共催:	北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)、北海道バイオ工業会
協力:	経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、JETRO北海道、札幌商工会議所、北海道EU協会、中小企業海外展開支援北海道会議 (順不同)
対象:	ライフサイエンス・ヘルスケア・機能性食品分野での海外展開、海外との連携を中・長期的にお考えの企業、および企業と共同研究開発を実施されている大学、研究機関、病院などの皆様 (学部生は除く)
申込み方法:	下記のリンクから、 8月26日(水)迄 にお申し込み下さい。定員80名。申込み多数によりお断りさせていただきます。担当者よりメールにてご連絡いたします。

<http://x.email.ukti.gov.uk/ats/show.aspx?cr=100058&fm=68>

上記登録フォームにご記入後「Submit」をクリックし、「Many Thanks!」という画面が表示されますと登録完了です。登録確認メールは送られませんので、ご了承ください。

プログラム (参加費 無料):	時間	内容
	09:30	受付開始
	10:00 - 10:05	主催者挨拶
	10:05 - 10:35	講演 1: 医療・ヘルスケア産業の課題と日英連携による解決法 英国大使館 貿易・対英投資部、再生医療・ライフサイエンス専門官 並木幸久
	10: 35 -11:25	講演 2: 英国ライフサイエンス・ヘルスケア産業の概要 (逐次通訳付き) 英国貿易投資総省、ライフサイエンス テクノロジースペシャリスト、 ジョン・モウルズ
	11: 25 - 11:40	講演 3: 事例紹介ー英国幹細胞テクノロジーセンターー開設:細胞品質担保の 仕組みと、その標準化に向けた共同研究 東京エレクトロン株式会社、コーポレート次世代戦略企画室、室長 木下喜夫氏
	11:40 - 11: 50	講演 4: 英国大使館 貿易・対英投資部のご紹介 英国大使館 貿易・対英投資部 対英投資上級担当官 武井尚子
	11:50 - 12: 00	質疑応答
	12:00 - 13: 30	懇親会(軽食、ソフトドリンク)

問い合わせ先: 英国大使館 貿易・対英投資部 Email: ukti_invest.tokyo@fco.gov.uk (担当: 武井)

講師略歴(講演順)

英国大使館 貿易・対英投資部 再生医療・ライフサイエンス専門官 並木幸久 (博士, 工学)

南カリフォルニア大学及び同大学大学院でバイオメディカルエンジニアリング、電気工学及びコンピュータ・エンジニアリング(ビッグデータシミュレーション)並びに九州大学大学院でエネルギー量子工学を学習し、卒業。(独)産業技術総合研究所で、研究者として再生医療、組織工学、ナノテクノロジー、先進医療技術、幹細胞関連技術の国際連携及び産業化支援を担当し、基礎技術の実用化及び産業化のトランズレーションに5年間従事。その後、技術移転会社を設立し、日米欧亜間の技術取引、バイオ・ヘルスケアベンチャー企業の創出及び経営に12年以上の経験を有し、国内外の企業、研究機関、大学、官公庁のプロジェクトに従事し、山口大学客員教授としてグローバル人材の育成、知的財産を活用した経営及び健康経済(Wellness Economics)を研究。2015年春から再生医療・ライフサイエンスの専門家として英国大使館に在籍。

英国貿易投資総省 ライフサイエンス担当スペシャリスト ジョン・モールズ (Jon Mowles)

ライフサイエンス分野のスペシャリストとして、英国貿易投資総省(UKTI)ロンドン本庁に勤務。ヘルスケアおよびライフサイエンス分野で経験を積んでおり、ロンドンのユニバーシティ・カレッジ病院の臨床微生物学部門、ポートランドの応用微生物学研究所での主席微生物研究員など、産業界や研究分野で様々な役割を担ってきた。BioChem Pharma社のゼネラル・マネージャーとして勤務した後、スイス、フランス、米国、および日本のバイオテック企業への経営コンサルタントとしてビジネスにかかわった。その後、英国を拠点とするバイオテック企業2社を共同で設立した。1社はサービスをベースにした企業であり、もう1社は生物製剤の企業であった。微生物学の学位およびMBA(ロンドン大学)を取得。

東京エレクトロン株式会社 コーポレート次世代戦略企画室 室長 木下 喜夫 氏

1984年東京エレクトロン株式会社に入社後、1994年より半導体製造装置の新製品開発 Project リーダーを2004年まで担当、2005年より新構造デバイスのアーキテクチャー開発とソフトウェア開発 Project リーダーを担当、2007年より新分野の企画開発グループリーダー、2012年よりコーポレート次世代戦略企画室 室長。